

泉大津市文化財調査報告 61

# 泉大津市埋蔵文化財発掘調査報告書 43

2024・3

泉大津市教育委員会

# 例言

- 1、本書は、泉大津市教育委員会が市内に所在する埋蔵文化財包蔵地において開発行為に先立って実施した発掘調査報告書である。
- 2、本調査は国庫補助事業(補助対象経費2,000,000円(国庫補助率50%・市負担率50%))として泉大津市が計画・実施したものである。
- 3、本事業は令和5年度事業として令和5年4月1日に着手し令和6年3月31日に完了した。
- 4、調査は下記の構成で実施した。
  - 〔調査主体者〕 泉大津市教育委員会
  - 〔事務局〕 泉大津市教育委員会事務局
    - 生涯学習課長 中山 裕司
    - 生涯学習課課長補佐兼文化財係長 奥野 美和
    - 生涯学習課文化財係 川真田 高代
- 5、調査・遺物整理事業に従事した者は下記の通りである。
  - 梶渡 露子
- 6、本書の座標は世界測地系を使用している。
- 7、出土品および原図・写真類は泉大津市教育委員会事務局が保管している。
- 8、本書の編集及び執筆は奥野が行った。
- 9、土色は調査員の主観を尊重し、特に統一を図っていない。

# 目次

## 第1章 泉大津市と埋蔵文化財調査の状況

1. 泉大津市の位置と環境…2
2. 埋蔵文化財調査の現状…2

## 第2章 試掘確認調査結果

1. 豊中遺跡…4
2. 池上曾根遺跡…5
3. 虫取遺跡…6
4. 板原遺跡…7
5. 周知の埋蔵文化財包蔵地外…8

発掘調査概報抄録

# 第1章 泉大津市と埋蔵文化財調査の状況

## 1. 泉大津市の位置と環境

泉大津市は大阪府南部の泉州地域に位置する。北部・東部は高石市と和泉市に接し、南部は大津川を境として泉北郡忠岡町と隣接している。泉州地域東部及び南部には大阪湾に沿って東西に和泉山脈が連なる。その山脈を源として多くの河川が北に流れ大阪湾に注いでいる。これらの河川はそれぞれ開析谷、河岸段丘を形成し、その両側には丘陵地形が南北方向に発達している。その丘陵より北側は平坦で狭小な洪積段丘面及び沖積地が形成されている。泉大津市の大半はこの沖積地上に立地しており、市域の標高は20m未満である。

市の面積は14.33km<sup>2</sup>（令和6年1月1日現在）で、うち約4.8km<sup>2</sup>が公有水面の埋立地である。人口73,056人（令和6年2月1日現在）、東西約5.4km南北約5.5kmにわたる都市である。

市域は昭和40年頃から開発が進み、現在は全域が市街地化されている。大阪湾に面した臨海部の工業地域、南海本線からJR阪和線にかけての住居地域と商工業地域及び農耕地が混在する地域、国道26号線周辺の商業地域等に大きく分けることができる。住宅地域には助松町の紀州街道沿いと豊中町の泉穴師神社周辺にそれぞれ風致地区を設けている。

近年古民家や工場の取り壊しが進み、跡地を宅地分譲するケースが増えており、のこぎり屋根の毛布工場が立ち並んだ街並みにも変化がみられる。

## 2. 埋蔵文化財調査の現状

本報告は令和5年1月から令和5年12月の期間に国庫補助事業で実施した発掘調査を対象とする。なお、当該期間内の埋蔵文化財発掘届数は139件である。一昨年の121件に比べて15%増加した。

表1は遺跡別工事件数の内訳である。遺跡別に届出件数を見ると大園遺跡、豊中遺跡、虫取遺跡の順に多い。特に大園遺跡では住宅地の開発が進み、年間42件の届け出のうち、41件が分譲住宅によるものとなっている。

工事内容で最も多いのが分譲住宅（54件）で、次いでガス・上下水道（35件）個人住宅（28件）である。

試掘確認調査は、周知の埋蔵文化財包蔵地内では開発工事の掘削深度が遺構面を損壊する可能性がある場合に実施し、周知の埋蔵文化財包蔵地外では1,000m<sup>2</sup>以上の開発が予定された際に実施したものである。（表2）

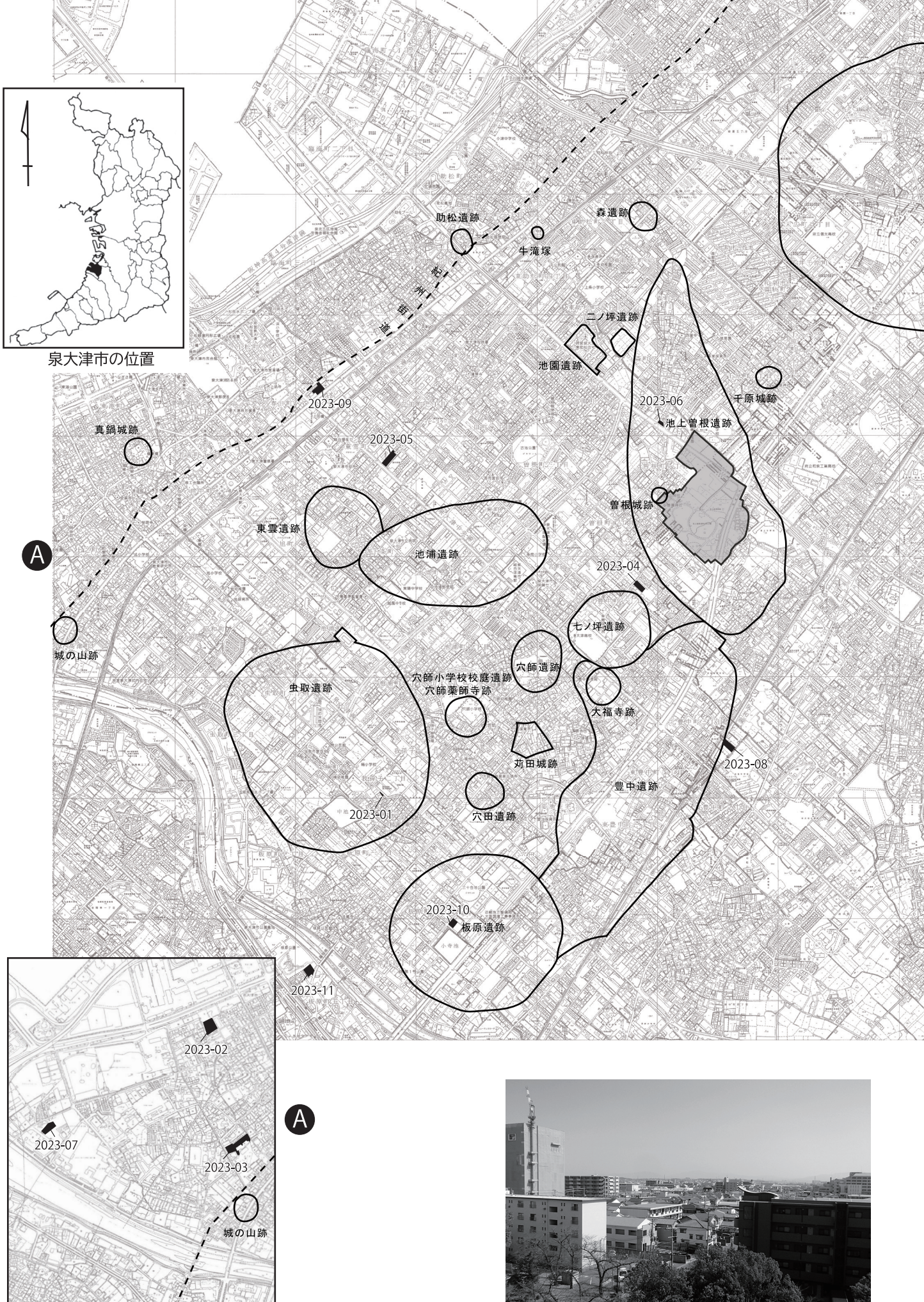
本概報で報告する調査は、試掘確認調査11件である。うち7件が周知の埋蔵文化財包蔵地外の調査であった。

表1 遺跡別工事件数内訳

	穴師遺跡	池浦遺跡	豊中遺跡	七ノ坪遺跡	池上曾根遺跡	虫取遺跡	板原遺跡	東雲遺跡	荊田城跡	大園遺跡	二ノ坪遺跡	工事別合計
個人住宅	1	3	6	1	9	5		1			2	28
ガス・上下水道		4	10	2	6	6	4	1	1	1		35
電話・電気	1	1	1			5	2					10
分譲住宅			6		3	4				41		54
共同住宅		1					1					2
店舗			1	1		1	1					4
宅地造成						1						1
道路												
公共工事												
その他			3	1			1					5
遺跡ごとの合計	2	9	27	5	18	22	9	2	1	42	2	139

表2 試掘確認調査一覧

調査番号	調査年月日	遺跡名	所在地	用途	調査対象面積(m <sup>2</sup> )	調査面積(m <sup>2</sup> )
2023-01	20230126	虫取遺跡	泉大津市我孫子 二丁目210番3	個人住宅	81.74	3.4
2023-02	20230222	範囲外	西港町 122番1、124番2、126番1、126番2、126番3	宅地造成	2608.48	6.0
2023-03	20230310	範囲外	上之町 150番2、150番10の各一部	宅地造成	2900.65	8.2
2023-04	20230410	範囲外	泉大津市北豊中町 一丁目 551番2、552番1、553番2、554番1	宅地造成	1126.83	9.6
2023-05	20230411	範囲外	泉大津市東雲町 26番1、26番4、123番1、123番6～8、125番の一部	店舗・工場	1757.38	4.0
2023-06	20230426	池上曾根遺跡	泉大津市曾根町 一丁目 104番3の一部	個人住宅	103.21	3.3
2023-07	20230802	範囲外	泉大津市河原町 264番11	その他建物	1288.92	4.5
2023-08	20230804	豊中遺跡	泉大津市東豊中町 三丁目8番、9番、2番 和泉市伯太町一丁目156番1、157番1、157番8	その他建物	1320.80	8.4
2023-09	20231010	範囲外	泉大津市春日町 55番1、57番1の一部	店舗・工場	1336.35	4.4
2023-10	20231102	板原遺跡	泉大津市板原町 二丁目1052番、1053番	共同住宅	970.67	8.6
2023-11	20231114	範囲外	泉大津市板原町 五丁目837番1	その他建物	1276.97	4.6



第1図 泉大津市の位置と市内遺跡分布図・発掘調査位置図  
(1/20000)

第2図 市内展望（市役所本庁舎から虫取遺跡を望む）

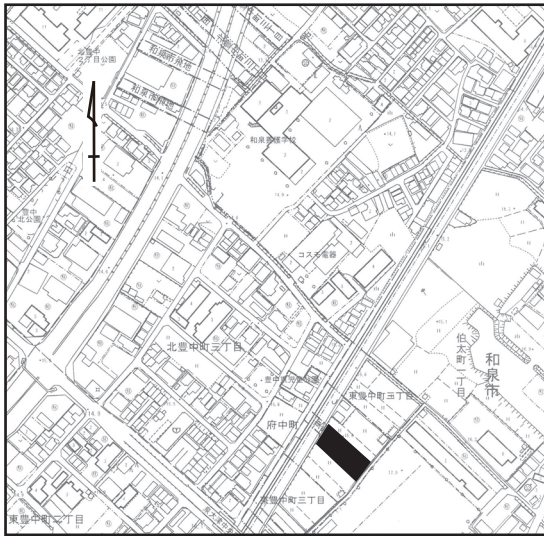
# 第 2 章 試掘確認調査結果

## 1. 豊中遺跡

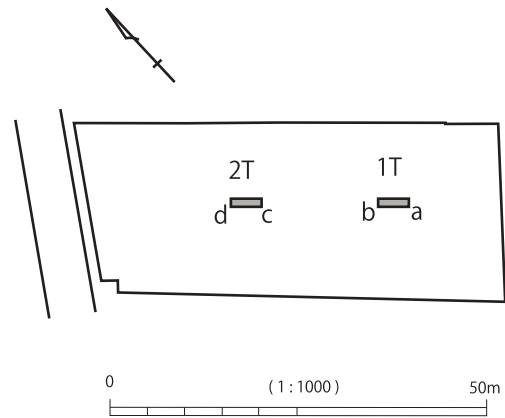
2023-08 地点 所在地：東豊中町三丁目 8 番、9 番、2 番  
 和泉市伯太町一丁目 156 番 1、157 番 1、157 番 8  
 調査日：令和 5 年 8 月 4 日 調査対象面積：1320.80 m<sup>2</sup> 調査面積：8.4 m<sup>2</sup>

その他建物（有料老人ホーム）建築に先立つ試掘確認調査である。当該地は、本市の最東部にあたり、和泉市との市境に位置する。

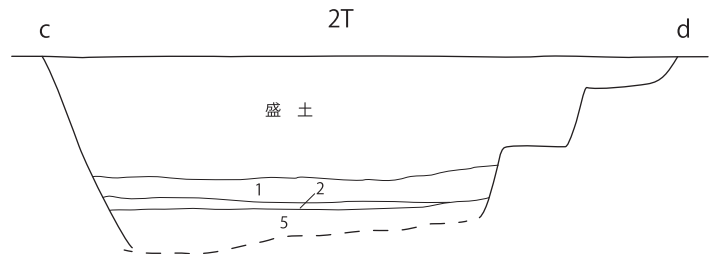
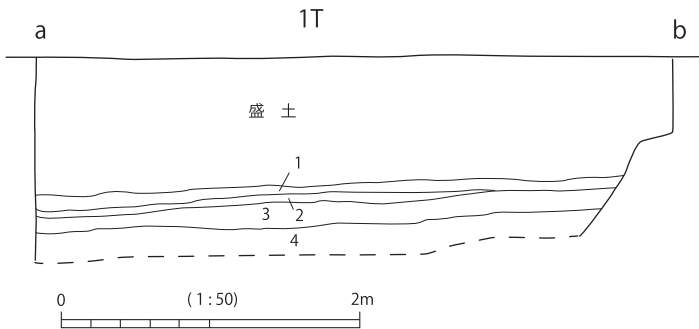
調査区中央部に 2 本のトレンチを設定して調査を実施した。地表面は北西に面する市道とほぼ水平であるが、西に面する隣地より 55 cm 程度高い。盛土層が非常に厚く、地表面から約 80cm は現代の造成による盛土である。盛土の下に旧耕作土、及び床土が各 10 cm 堆積している。その下層に、褐色粘質土層、にぶい黄褐色粘質土層などが堆積している。これらの層には有機物が多く混じり、沼などの痕跡と推定される。遺構・遺物は確認されなかったことから、遺跡が確認されなかったとして土層断面観察・写真撮影を行い、調査を終了した。



調査位置図 (1/5000)



トレンチ位置図 (1:1000)



土層断面図 (1:50)

- 1. 10YR 3/1 黒褐色土 耕作土
- 2. 10YR 5/2 灰黄褐色土 (しまる) 床土
- 3. 10YR 4/1 褐色粘質土 (しまる)
- 4. 10YR 6/6 明黄褐色粘質土 (しまる)
- 5. 10YR 4/3 にぶい黄褐色粘質土 (ややしまる)



1T トレンチセクション (北東から南西壁)



2T トレンチ全景 (北西から)

## 2. 池上曾根遺跡

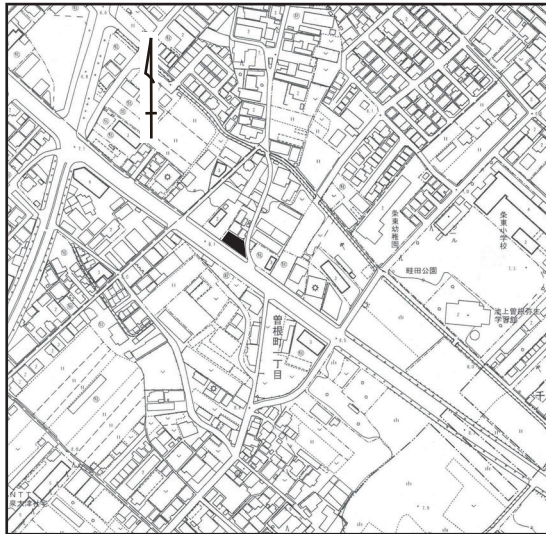
2023-06 地点 所在地：曾根町一丁目 104 番 3 の一部

調査日：令和 5 年 4 月 26 日 調査対象面積：103.21 m<sup>2</sup> 調査面積：3.3 m<sup>2</sup>

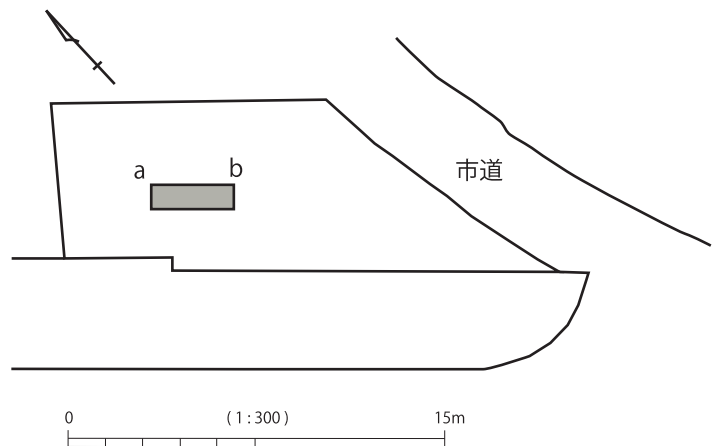
個人住宅建築に先立つ試掘確認調査である。池上曾根遺跡の北西部に位置する。

調査区中央部にトレンチを設定して調査を実施した。地表面は東に面する市道とほぼ水平で、南に面する府道より 20 cm 程度低い。地表面から約 80 ~ 120cm は現代の造成土である。造成土の下に旧耕作土と推定される黒褐色土が 20 cm 堆積している。その下層に、にぶい褐色砂質土が 40 cm 堆積している。この層からは弥生土器片、須恵器片が確認されるが、周辺地域からの流れ込みと思われる。この下層には黄灰色砂が続く。土層の状況から、にぶい褐色砂質土は水の流れとともに一時期に流れ込んだ層であろう。

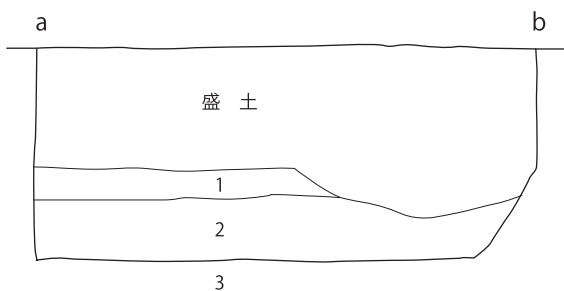
遺構・遺物は確認されなかったことから、遺跡が確認されなかったとして土層断面観察・写真撮影を行い、調査を終了した。



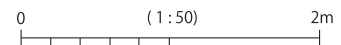
調査位置図 (1/5000)



トレンチ位置図 (1:300)



1. 2.5 Y 3/1 黒褐色土 (旧耕作地)
2. 7.5 Y 5/3 にぶい褐色砂質土、遺物細片わずかにまじる (弥生末)
3. 2.5 Y 4/1 黄灰色砂 (粒子あらい)



土層断面図 (1:50)



トレンチ全景 (南東から)



トレンチセクション (南西から)

### 3. 虫取遺跡

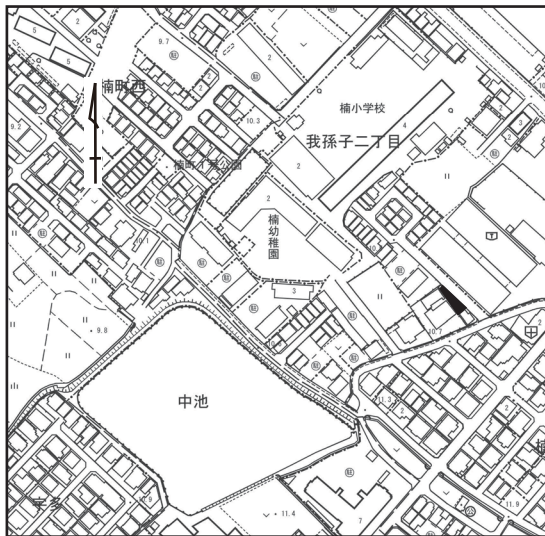
2023-01 地点 所在地：我孫子二丁目 210 番 3

調査日：令和 5 年 1 月 26 日 調査対象面積：81.74 m<sup>2</sup> 調査面積：3.4 m<sup>2</sup>

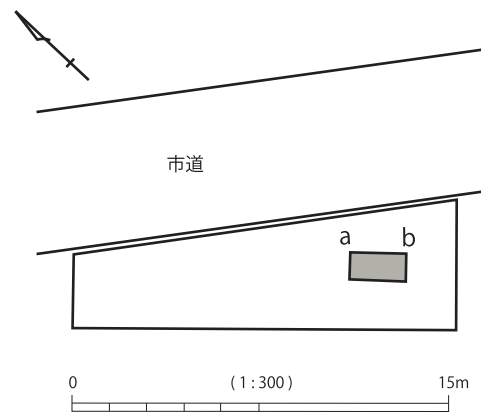
個人住宅建設に先立つ試掘確認調査である。開発の際に、柱状改良工事が予定されている。当該地は、虫取遺跡の南部に位置し、古池（宇多大津村の溜池）を造成した住宅街に近接する。地表面は北東に面する市道とほぼ水平である。

調査区東南部にトレンチを設定し、調査を実施した。地表面から 40 cm は近年の盛土である。その下にオリーブ灰色土、暗灰色粘質土がそれぞれ 20 cm 程度堆積する。暗灰色粘質土層には、わずかに土器片が混っている。その下に灰色粘質土が 30 cm 以上堆積するが、遺物や遺構は確認できない。

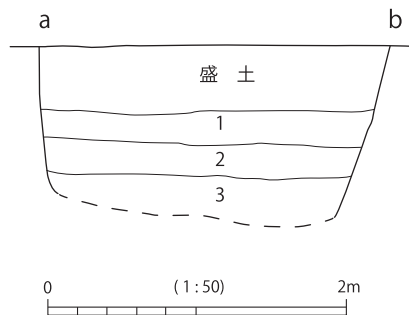
遺物、遺構が確認されなかったことから、遺跡が確認されなかったとして土層断面観察・写真撮影を行い、調査を終了した。



調査位置図 (1/5000)



トレンチ位置図 (1:300)



1. 5GY 6/1 オリーブ灰色土（粒子荒い、しまりなし）
2. N 3/1 暗灰色粘質土（しまりなし、異物片あり）
3. N 5/1 灰色粘質土（しまりなし）

土層断面図 (1:50)



トレンチ全景（西から）



トレンチセクション（南から北壁）

#### 4. 板原遺跡

2023-10 地点 所在地：板原町二丁目 1052 番、1053 番

調査日：令和 5 年 11 月 2 日 調査対象面積：970.67 m<sup>2</sup> 調査面積：8.6 m<sup>2</sup>

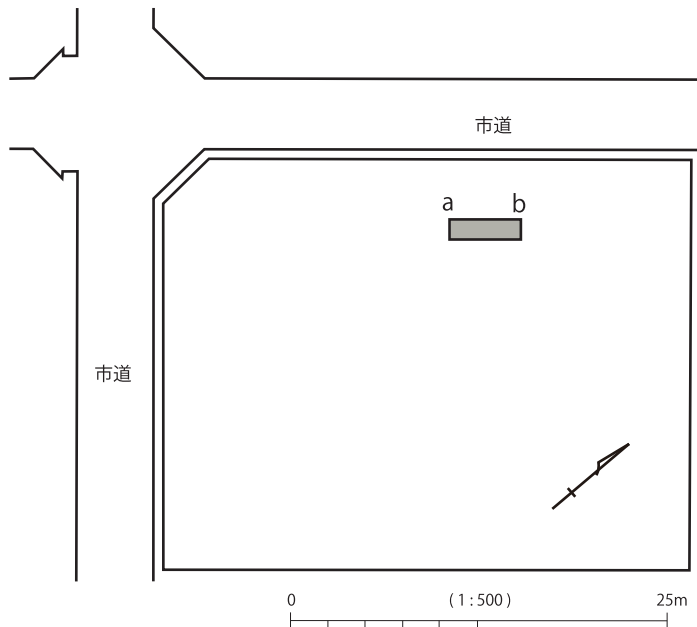
共同住宅建設に先立つ試掘確認調査である。板原遺跡のほぼ中心に位置し、溜め池である小寺池の北側に接する。

調査区中央部にトレンチを設定して調査を実施した。地表面から 20 cm は盛土である。その下に粒子の細かい粘質性の強い土層と、砂質土層が交互に堆積している状況が確認された。溜池に由来する層の堆積であろうと推測される。また、地表面から 140 cm の位置から、炭化していない自然木が確認されたが、属する時代は不明である。

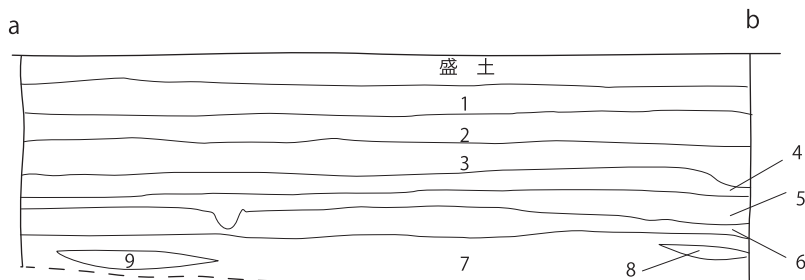
遺構・遺物は確認されなかったことから、遺跡が確認されなかったとして土層断面観察・写真撮影を行い、調査を終了した。



調査位置図 (1/5000)



トレンチ位置図 (1:500)

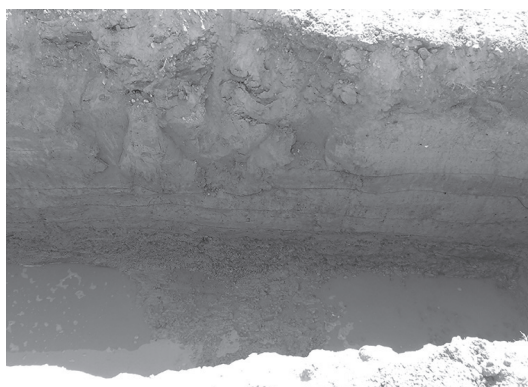


- |                                     |                                       |
|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 2.5Y 7/4 浅黄色シルト (粒子細かい、しまる)      | 7. 2.5Y 4/1 黄灰色土 (やや粘質)               |
| 2. 2.5Y 7/1 灰白色シルト (粒子細かい、しまる)      | 8. 2.5Y 4/2 暗灰黄色粘土                    |
| 3. 2.5Y 7/6 明黄褐色粘質土 (しまる)           | 9. 2.5Y 3/1 黒褐色土 (有機物…炭化していない木材多く混じる) |
| 4. 2.5Y 7/2 灰黄色粘質土 (しまりあり、炭化物多く混じる) |                                       |
| 5. 2.5Y 5/2 暗灰黄色シルト (炭化物多く混じる)      |                                       |
| 6. 2.5Y 4/1 黄灰色砂                    |                                       |

土層断面図 (1:50)



トレンチ全景 (南から)



トレンチセクション (西から東壁)



## 5. 周知の埋蔵文化財包蔵地外

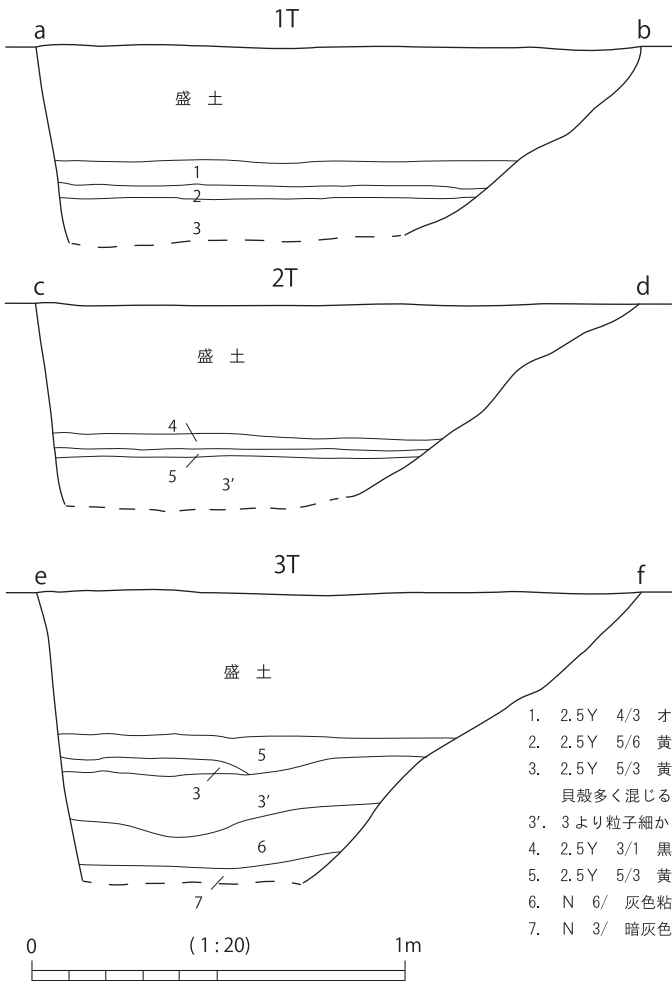
本市では、周知の埋蔵文化財包蔵地ではない場合であっても、敷地面積が1,000㎡を超える開発行為が計画された際に、試掘確認調査を行い遺跡の確認を行っている。令和5年は7件が該当した。

2023-02 地点 所在地：西港町122番1、124番2、126番1、126番2、126番3

調査日：令和5年2月22日 調査対象面積：2608.48㎡ 調査面積：6.0㎡

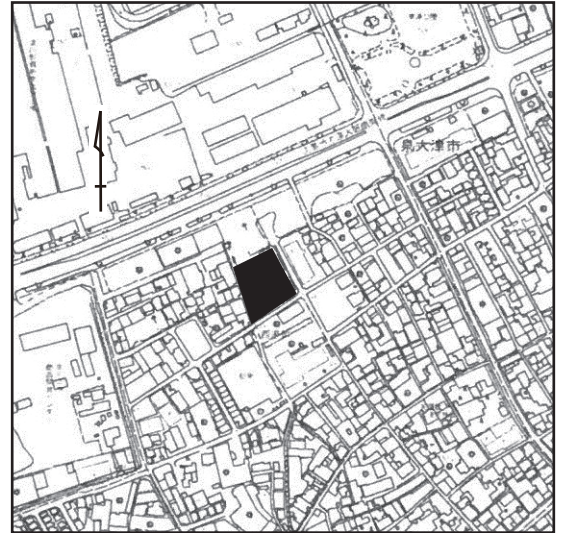
共同住宅建設に先立つ試掘確認調査である。調査区にトレンチを3本設定して調査を実施した。以下、土層の堆積状況を概観する。地表面から約70～90cmは現代の盛土である。その下層に、20cm程度整地土層がある。その下に黄褐色砂が堆積する。この砂層には貝殻が多く混じっており、かつて砂浜であったことを示している。さらに砂層の下は灰色粘土、暗灰色粘土層が堆積している。

遺構・遺物は確認されなかったことから、遺跡が確認されなかったとして土層断面観察・写真撮影を行い、調査を終了した。

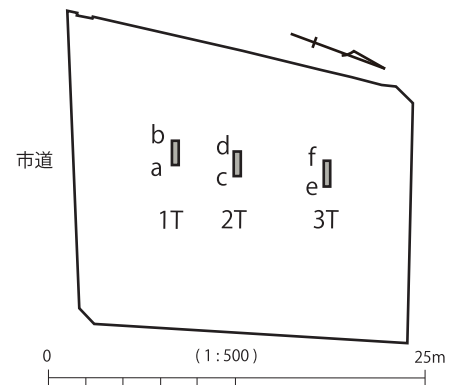


土層断面図 (1:20)

1. 2.5Y 4/3 オリーブ褐色土（しまる）
2. 2.5Y 5/6 黄色土（やや砂質、しまる）
3. 2.5Y 5/3 黄褐色砂（しまりなし、海岸の砂・貝殻多く混じる）
- 3'. 3より粒子細かく、貝殻少ない
4. 2.5Y 3/1 黒褐色土（強くしまる）整地土か
5. 2.5Y 5/3 黄褐色土（強くしまる）整地土か
6. N 6/ 灰色粘土（しまりなし）
7. N 3/ 暗灰色粘土（しまりなし）



調査位置図 (1/5000)



トレンチ位置図 (1:1000)



3T トレンチ全景（北から）



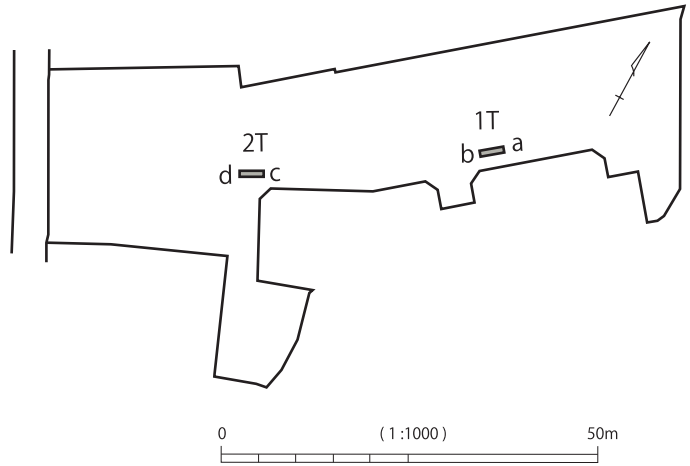
3T トレンチセクション（東から西）

宅地造成に先立つ試掘確認調査である。調査区にトレンチを 2 本設定して調査を実施した。以下、土層の堆積状況を概観する。地表面から約 70～100cm は現代の盛土である。その下層に、褐灰色土が約 20 cm 堆積し、その下層は、自然堆積の砂層であった。

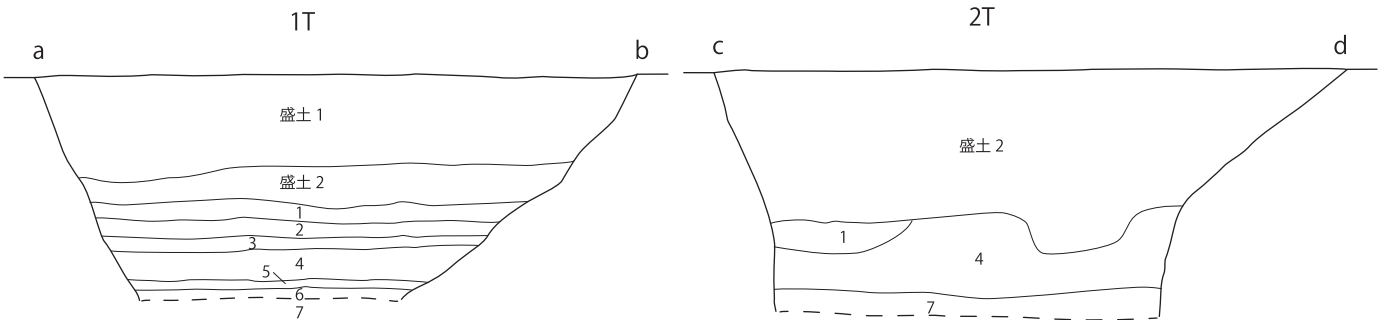
遺構・遺物は確認されなかったことから、遺跡が確認されなかったとして土層断面観察・写真撮影を行い、調査を終了した。



調査位置図 (1/5000)



トレンチ位置図 (1:1000)



0 (1:20) 1m

1. 10YR 6/1 褐灰色土（ややしまる、やや粘度ありΦ1 cmの小礫多く混じる）
2. 10YR 6/4 にぶい黄橙色砂
3. 10YR 6/3 にぶい黄橙色砂（Φ2～3 cmの小礫多く混じる、粒子荒い）
4. 10YR 5/1 褐灰色砂
5. 10YR 6/2 灰黄褐色砂礫土
6. 10YR 6/2 灰黄褐色砂
7. 10YR 5/1 褐灰色砂（4よりやや細かい）

土層断面図 (1:20)



2T トレンチ全景（南から）

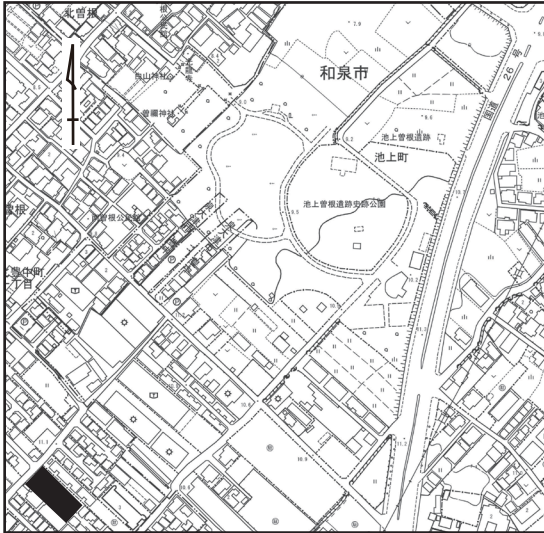


2T トレンチセクション（西から東壁）

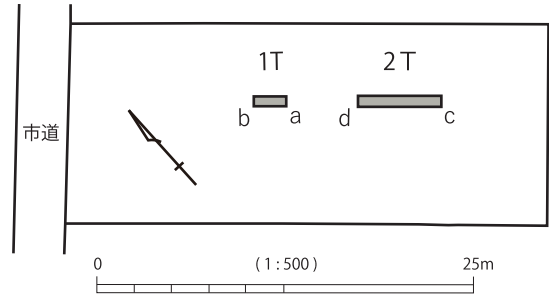
宅地造成に先立つ試掘確認調査である。

調査区にトレンチを 2 本設定して調査を実施した。以下、土層の堆積状況を概観する。地表面から約 60cm は現代の盛土である。その下層に、黄褐色砂質土及び黄褐色砂が堆積しており、自然流路に関わるものと推定される。2T の中央部に盛土直下から掘り込みのある直径 150 cm の土坑が確認された。表土から 120 cm の地点から、明治頃のものと考えられる陶器片が出土した。土層などを確認した結果、現代の土坑（井戸か）と考えられる。

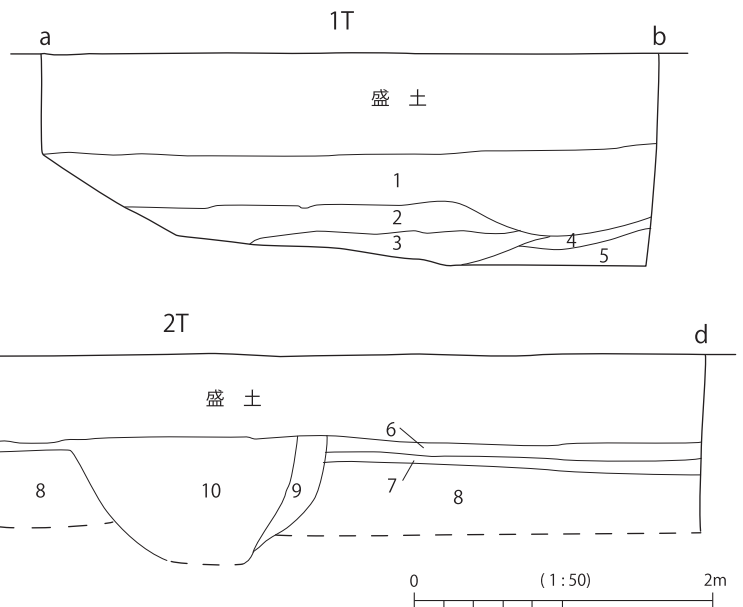
現代以前の遺構・遺物は確認されなかったことから、遺跡が確認されなかったとして土層断面観察・写真撮影を行い、調査を終了した。



調査位置図 (1/5000)



トレンチ位置図 (1:500)



1. 2.5Y 5/3 黄褐色砂質土 (粒子細かい)
2. 2.5Y 5/6 黄褐色砂 (Φ2~3 cmの小礫まじる、しまりなし)
3. 2.5Y 6/6 明黄褐色砂 (粒子細かい、しまりなし)
4. 2.5Y 5/6 黄褐色砂 (2層より粒子細かい)
5. 2.5Y 6/8 明黄褐色砂 (粒子細かい、しまりなし)
6. 2.5Y 4/1 黄灰色粘質土 (しまりややあり)
7. 2.5Y 5/2 暗灰黄色土
8. 2.5Y 5/6 黄褐色砂 (Φ2~3 cmの小礫まじる)
9. 2.5Y 3/1 黒褐色粘質土 (しまりあり)
10. 2.5Y 5/1 黄灰色粘質土 (明治以降の井戸か)

土層断面図 (1:50)



2T トレンチ全景 (南東から)



2T トレンチセクション (南西から)

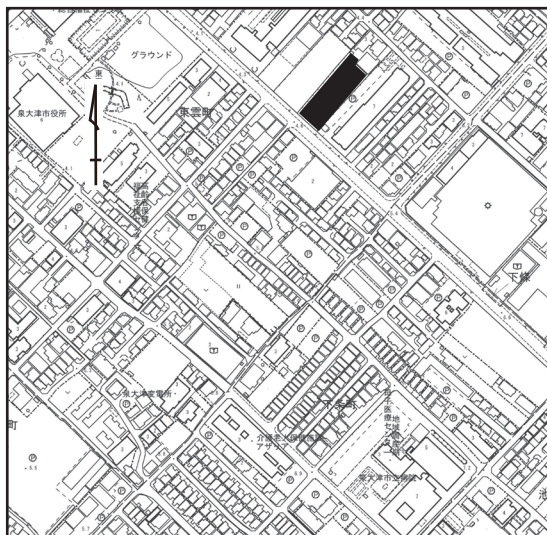
2023-05 地点 所在地：東雲町 26 番 1、26 番 4、123 番 1、123 番 6～8、125 番の一部

調査日：令和 5 年 4 月 11 日 調査対象面積：1757.38 m<sup>2</sup> 調査面積：4.0 m<sup>2</sup>

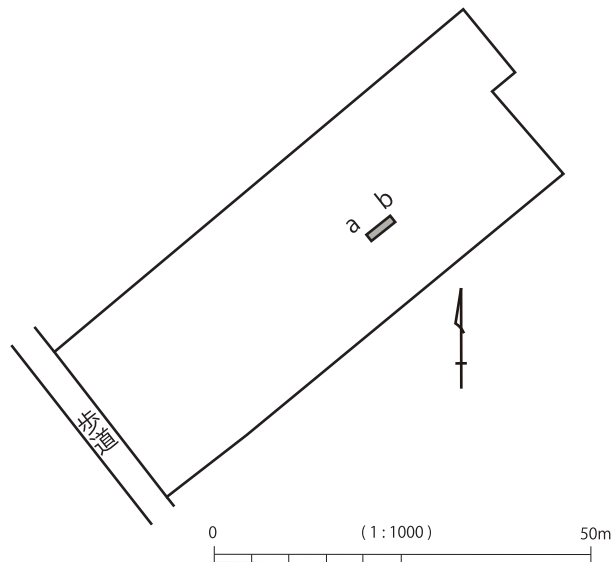
店舗建築に先立つ試掘確認調査である。調査区中央部にトレンチを設定して調査を実施した。地表面から約 40～100cm は現代の造成土である。一部、旧土層が残存しており、地表面から 40 cm の地点に褐灰色砂が 20cm、その下に褐灰色土が 15 cm、褐灰色粘土が 20 cm、黒褐色粘土が 30 cm 以上堆積しており、沼状地の痕跡が見られる。

当該地の字名は箕土路で、東に面する地は芦原池である。このことから、元は湿地帯であった地域であると推測される。

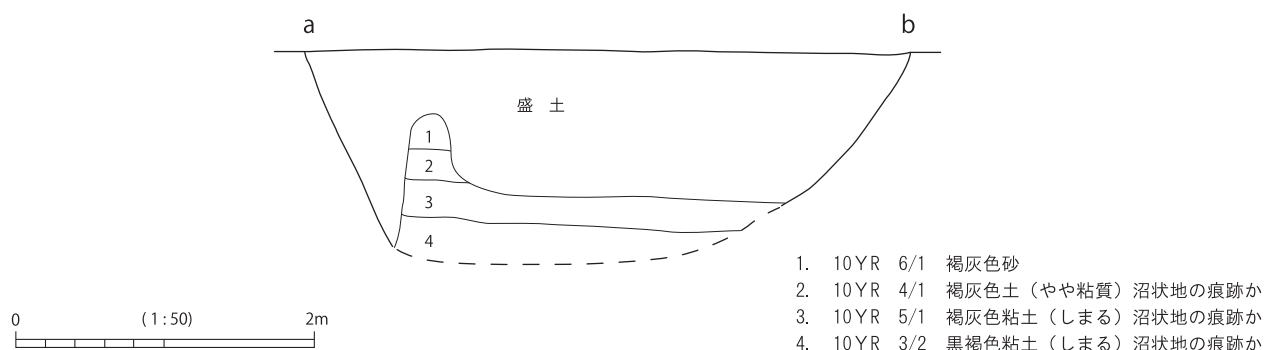
遺構・遺物は確認されなかったことから、遺跡が確認されなかったとして土層断面観察・写真撮影を行い、調査を終了した。



調査位置図 (1/5000)



トレンチ位置図 (1:1000)



土層断面図 (1:50)



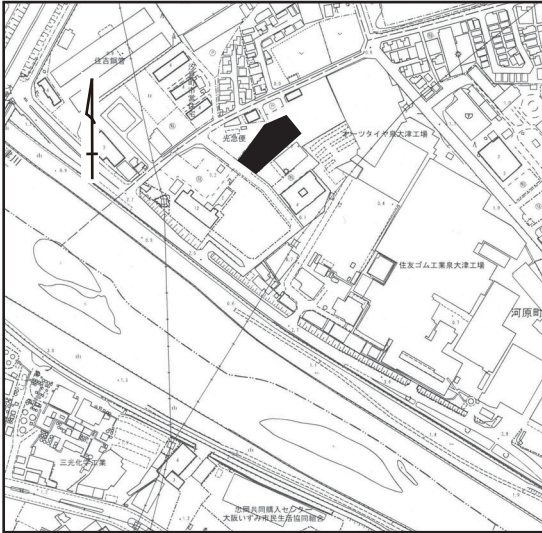
トレンチ 全景 (南から)



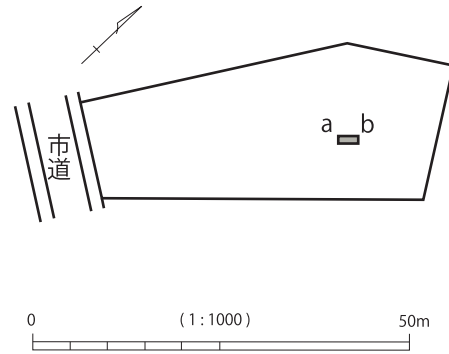
トレンチセクション (東から西壁)

倉庫建設に先立つ試掘確認調査である。調査区にトレンチを設定し、調査を実施した。地表面から約 50cm は現代の盛土である。その下層に、黒褐色土層、灰褐色砂層が堆積する。調査区から 120m南には大津川があり、河川の氾濫による影響を大きく受けている地域であることが推測される。

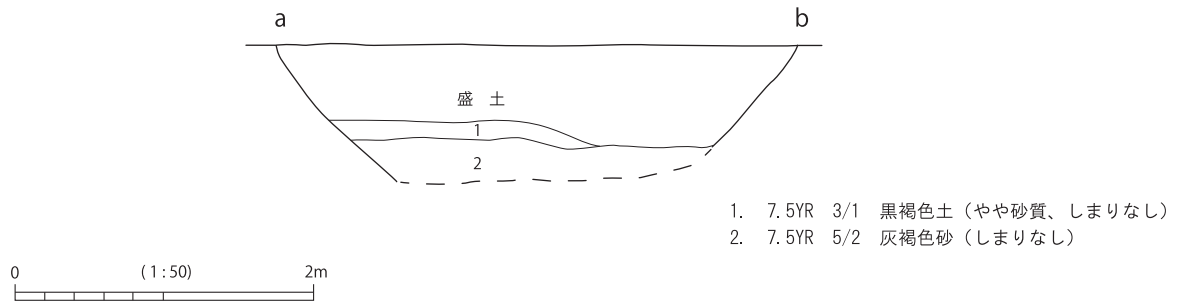
遺構・遺物は確認されなかったことから、遺跡が確認されなかったとして土層断面観察・写真撮影を行い、調査を終了した。



調査位置図 (1/5000)



トレンチ位置図 (1:1000)



土層断面図 (1:50)



トレンチ全景 (北から)



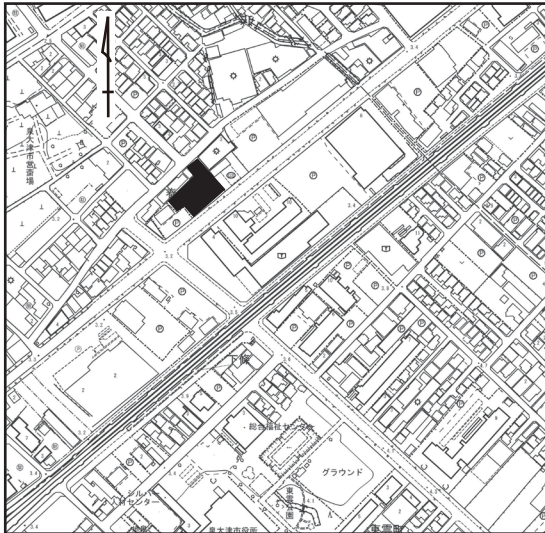
トレンチセクション (西から東壁)

2023-09 地点 所在地：春日町 55 番 1、57 番 1 の一部

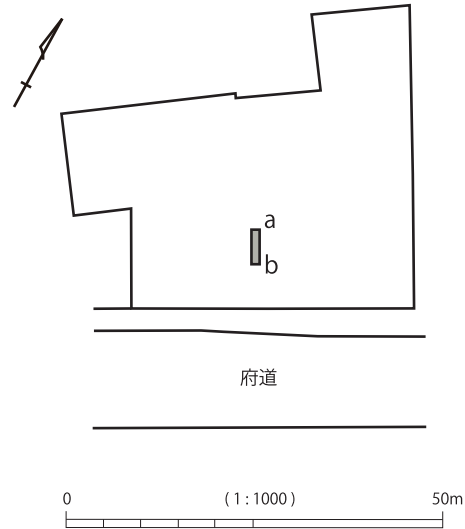
調査日：令和 5 年 10 月 10 日 調査対象面積：1336.35 m<sup>2</sup> 調査面積：4.4 m<sup>2</sup>

店舗建設に先立つ試掘確認調査である。当該地は、南海本線泉大津駅の北東部に位置し、市内でも市街化が進んでいる地域である。

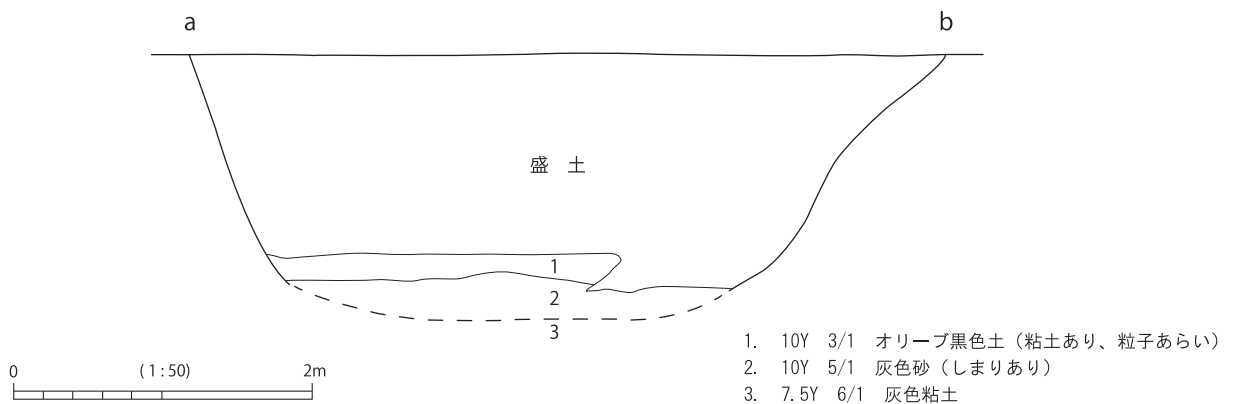
調査区の中央部にトレンチを設定し、調査を開始した。地表面は東側に面する府道とほぼ平坦である。地表面から 110 cm は現代の造成による盛土である。面する府道 204 号の高さにあわせるための造成と推測される。盛土の下層は、オリーブ黒色土、灰色砂、灰色粘土の順に堆積し、遺物・遺構は確認できない。遺跡が確認されなかったとして、土層断面観察・写真撮影を行い、調査を終了した。



調査位置図 (1/5000)



トレンチ位置図 (1:1000)



土層断面図 (1:50)



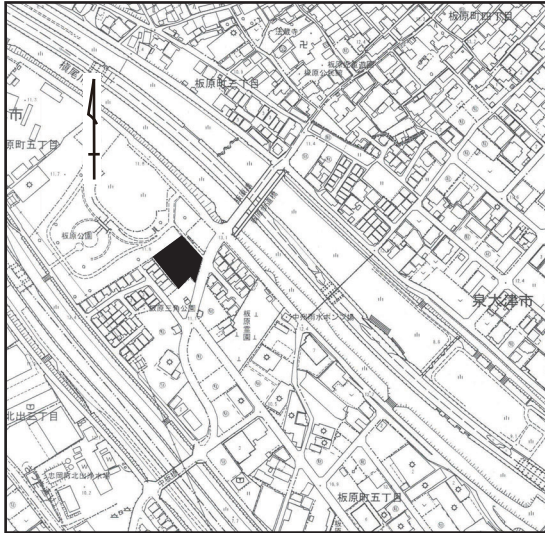
トレンチ全景 (南東から)



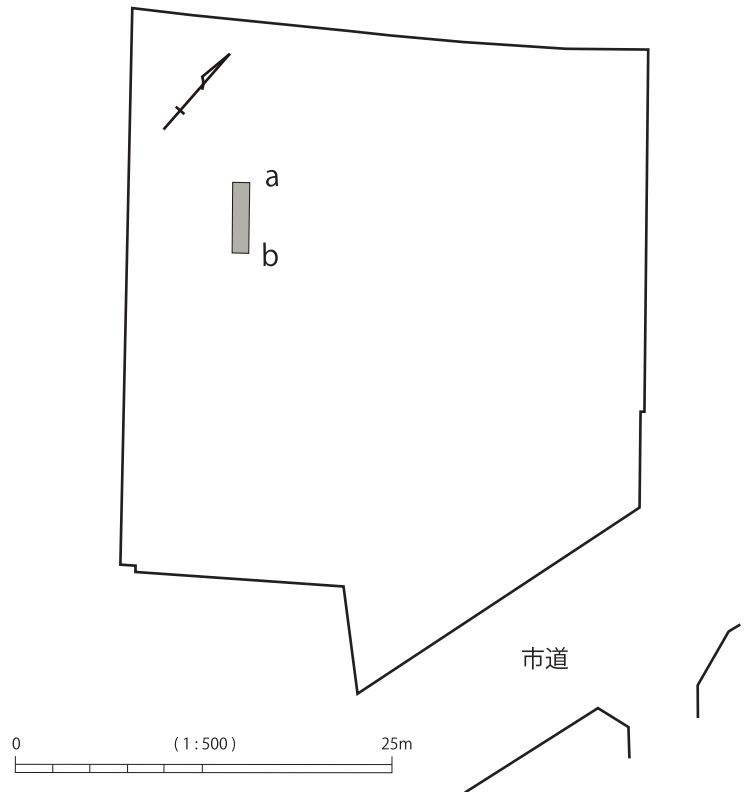
トレンチセクション (北西から南東壁)

その他建物の建設に先立つ試掘確認調査である。大津川と槇尾川が合流する東側の中州になっている地点である。調査区にトレンチを設定して調査を実施した。地表面から 20 cm程度は現代の盛土である。その下層に明黄褐色砂層が厚く堆積しており、河川に由来する土層と推測される。

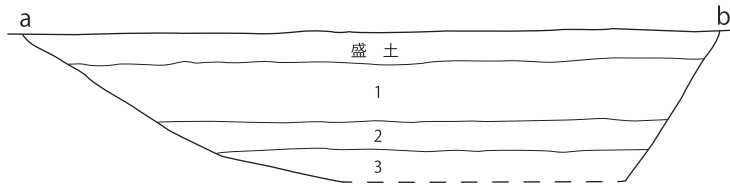
遺物・遺構が確認できなかったことから、遺跡が確認されなかったとして土層断面観察・写真撮影を行い、調査を終了した。



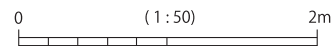
調査位置図 (1/5000)



トレンチ位置図 (1:500)



1. 10YR 6/8 明黄褐色砂土 (客土、こぶし大の礫 10%混じる)
2. 10YR 5/1 褐灰色粘土 (木材など混じる、地盤改良あり)
3. 10YR 4/1 褐灰色土 (やや砂質、しまりあり)



土層断面図 (1:50)



トレンチ全景 (南東から)



トレンチセクション (南から北壁)

# 発掘調査概報抄録

ふりがな	いずみおおつしまいぞうぶんかざいはくつちょうきほうこくしょ43
書名	泉大津市埋蔵文化財発掘調査報告書43
副書名	
シリーズ名	泉大津市文化財調査報告
シリーズ番号	61
編著者名	奥野 美和
編集機関	泉大津市教育委員会
所在地	〒595-8686 大阪府泉大津市東雲町9番12号
発行年月日	西暦 2024年 3月31日

ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査対象面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
とよなかいせき 豊中遺跡	おおさかふいずみおおつしまいぞうぶんかざいはくつちょうきほうこくしょ43 大阪府泉大津市東豊中町三丁目8番、9番、2番 いずみしはかたちょういつちょうめ 和泉市伯太町一丁目156番1、157番1、157番8 調査番号2023-08	272060		34度 29分 38秒	135度 25分 43秒	20230804	1320.80	その他建物 (有料老人ホーム)建設に伴う 事前調査
いけがみそねいせき 池上曽根遺跡	おおさかふいずみおおつしまいぞうぶんかざいはくつちょうきほうこくしょ43 大阪府泉大津市曾根町一丁目104番3の一部 調査番号2023-06	272060		34度 30分 20秒	135度 25分 32秒	20230426	103.21	個人住宅建設に伴う 事前調査
むしとりいせき 虫取遺跡	おおさかふいずみおおつしまいぞうぶんかざいはくつちょうきほうこくしょ43 大阪府泉大津市我孫子二丁目210番3 調査番号2023-01	272060		34度 29分 31秒	135度 24分 47秒	20230126	81.74	個人住宅建設に伴う 事前調査
いたはらいせき 板原遺跡	おおさかふいずみおおつしまいぞうぶんかざいはくつちょうきほうこくしょ43 大阪府泉大津市板原町二丁目1052番、1053番 調査番号2023-10	272060		34度 29分 13秒	135度 24分 58秒	20231102	970.67	共同住宅建設に伴う 事前調査
いせきはんいがい 遺跡範囲外	おおさかふいずみおおつしまいぞうぶんかざいはくつちょうきほうこくしょ43 大阪府泉大津市西港町122番1、124番2、126番1、126番2、126番3 調査番号2023-02	272060		34度 30分 17秒	135度 23分 49秒	20230222	2608.48	宅地造成に伴う 事前調査
	おおさかふいずみおおつしまいぞうぶんかざいはくつちょうきほうこくしょ43 大阪府泉大津市上之町150番2、150番10の各一部 調査番号2023-03	272060		34度 30分 01秒	135度 23分 54秒	20230310	2900.65	宅地造成に伴う 事前調査
	おおさかふいずみおおつしまいぞうぶんかざいはくつちょうきほうこくしょ43 大阪府泉大津市北豊中町一丁目551番2、552番1、553番2、554番1 調査番号2023-04	272060		34度 29分 59秒	135度 25分 28秒	20230410	1126.83	宅地造成に伴う 事前調査
	おおさかふいずみおおつしまいぞうぶんかざいはくつちょうきほうこくしょ43 大阪府泉大津市東雲町26番1、26番4、123番1、123番6～8、125番の一部 調査番号2023-05	272060		34度 30分 16秒	135度 24分 47秒	20230411	1757.38	店舗建設に伴う 事前調査
	おおさかふいずみおおつしまいぞうぶんかざいはくつちょうきほうこくしょ43 大阪府泉大津市河原町264番11 調査番号2023-07	272060		34度 30分 03秒	135度 23分 24秒	20230802	1288.92	その他建物 (倉庫業を営まない倉庫)建設に伴う 事前調査
	おおさかふいずみおおつしまいぞうぶんかざいはくつちょうきほうこくしょ43 大阪府泉大津市春日町55番1、57番1の一部 調査番号2023-09	272060		34度 30分 25秒	135度 24分 36秒	20231010	1336.35	店舗建設に伴う 事前調査
	おおさかふいずみおおつしまいぞうぶんかざいはくつちょうきほうこくしょ43 大阪府泉大津市板原町五丁目837番1 調査番号2023-11	272060		34度 29分 07秒	135度 24分 35秒	20231114	1276.97	その他建物 (車庫)建設に伴う 事前調査



所収遺跡名		種別	主な時代	主な遺構	主な遺物
豊中遺跡	2023-08	散布地 集落跡	縄文 弥生 古墳 平安 中世	なし	なし
池上曾根遺跡	2023-06	集落跡	弥生 古墳 奈良 平安 中世	なし	なし
虫取遺跡	2023-01	集落跡	弥生 古墳 中世	なし	なし
板原遺跡	2023-10	集落跡 生産遺跡 (瓦窯)	縄文 古墳 中世 近世	なし	なし
遺跡範囲外	2023-02	-	-	なし	なし
	2023-03			なし	なし
	2023-04			なし	なし
	2023-05			なし	なし
	2023-07			なし	なし
	2023-09			なし	なし
	2023-11			なし	なし

泉大津市文化財調査報告61

## 泉大津市埋蔵文化財発掘調査報告書43

2024年（令和6）3月31日

発行・編集 泉大津市教育委員会  
生涯学習課  
泉大津市東雲町9番12号

印刷 大栄印刷株式会社